

# 一般質問発言通告書

発言順位	13番
------	-----

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和5年11月28日

三島市議会議長 藤江 康儀 様

三島市議会議員 12番 土屋 利絵

質問事項1	精神疾患にも対応した地域包括ケアシステム「にも包括」に向けて
具体的内容	
<p>現在、精神保健に関する課題が、母子保健、介護、困窮者支援などの枠を超えて顕在化しています。相談を受けた課題の中に、精神的な課題が隠れていることも視野に入れて支援を考えていかないとならない時代とも言えると思います。</p> <p>その中で、国においても、市町村における相談支援体制の整備の重要性が示されております。今でも複合的な課題を抱えた方々の相談支援は、困難なケースが多いことが想定され、福祉分野の職員、保健師の方々の大変なご苦労の上に成り立っていることと推察いたします。</p> <p>これからさらに、人材の充実、今いる職員の方々のスキルアップが不可欠です。</p>	
1 三島市の課題について	
2 人材面を含めた体制の強化の必要性について	
3 相談業務を充実させていく試みについて	
4 県の精神保健福祉センター、保健所、精神科病院との連携について	
5 これからの「にも包括」に向けて	
質問事項2	三島市大場地区土地区画整理事業について
具体的内容	
<p>これから予定している大場の開発は、三島市の現状における課題の解決、まちづくりの将来構想にとってとても大切で、組合事業であるものの、市としてもしっかりと取り組まなければならないと考えます。</p> <p>この11月で、事業化パートナーが決まりました。これから概略事業計画の提案、地権者合意、企業の進出意向の確認、国県との事前協議と大切な工程に入っていくと考えます。</p> <p>令和7年度までに市街化区域に編入していかないとなりませんので、令和6年度は本当に大切な年度になります。以下質問してまいります。</p>	
1 令和7年度の市街化編入に向けて、工程と、市、事業化パートナー、組合のそれぞれの役割について	
2 土地区画整理事業区域について	
3 まちづくり構想の市の検討状況について	
4 玉沢インターチェンジ周辺の「医療健康関連産業等集積事業用地」の進捗状況と大場との連携の可能性について	